

名前：

現在インターネット上では気軽に最新のニュースを見ることが可能である。新聞や雑誌に比べてよい点としては、印刷の締切りからいことで最も新しい情報かりるタイムで手に入れられる点、欲しい情報だけを選んで見ることができる点などがあげられる。確かに情報収集をインターネットに頼っている人間にと、て新聞や雑誌は情報の更新が遅い上、かさば、てしまいうわずらわしいものでしかるいかもしれない。しかし、新聞や雑誌にもインターネットにはないメリットがあるのがある。

まずはその信用性である。もちろん新聞や雑誌の中にはゴシップ的な要素を含むものがあるが、少なくとも出版している会社は明確であり、責任の所在かは、きりしてある。特に大手の新聞社では、何人ものチェックが入った上で出版されているはずであり、その情報にはある程度信用がおける。私自身もインターネットのニュースを利用しているため、

きりしたことは言えないが、インターネットは誰にでも書き込みが可能であるという点で間違、た情報の流れや正しいのではない。特に日本ではインターネット関連の法整備が十分とは言えないため、最新の情報が得られる反面、裏付けが十分でない可能性もある。

もう一つは、どこでも利用できるという点である。確かに現在では、インターネットが普及し、無縁でも使用できたりする一方でインターネットが利用できる環境にない人もいる。そのような人々にと、て新聞や雑誌はなくなることは、重要な情報源を失うことになるかもしれない。やはり、インターネット回線や電源とい、た一定の環境が必要なインターネットに比べ、一度購入すれば誰でもどこでも読むことができる新聞や雑誌の役割は重要である。

以上のことを考え、新聞や雑誌にもインターネットのニュースとは違、たメリットがあり、必要なものであると考える。

1800字